

市長訓示

本日は、心配していた東町地区の孤立が解消したという明るい報告があり、一歩ずつ、着実に復旧に向けて進んでいると実感しているところ。

ここに至るまで、防災ヘリからの孤立6地域に消防隊員を投下しての被災状況調査及び3地域での救出活動、熊本県と土木事業者による道路啓開活動、電力会社による電力応急復旧活動、消防・警察・本市職員に加え、孤立地域にお住まいの方との連携による飲料水 1.2 トン、アルファーマイ 1,100 食等の物資輸送、国交省TECフォースによる被害状況調査など、東町にお住まいの方とともに、国・県・市・民間事業者などの関係機関が連携を密に図り、一丸となって孤立解消に向け、力を結集し、なした成果であり、改めてそのご尽力に感謝申し上げます。

引き続き、被災者に寄り添い、BCP発動中であることを念頭に置き、各関係機関と連携していただきたい。

各対策部においては、本日の気象台の週間天気予報によると、概ね晴れとなる予想で高温となることから、所属職員の熱中症対策などの健康管理をしっかりと行うとともに、昼間は雨や雷雨、いわゆる夕立となる所があるとの予想から、これまでの大雨で地盤の緩んでいる所があるので、気を緩めずに、一刻も早い復旧・復興に努めていただきたい。